

サイエンスウィンドウがおすすめする地学系博物館

日本には地球科学をテーマにした科学館や博物館がたくさんあります。サイエンスウィンドウを読んで「ジオ」に興味を持ったら、お近くの博物館に出かけてみてください。

[北海道・東北地方]

北海道立オホーツク流氷科学センター



オホーツク海の地形模型や流氷発生装置、パネルなどから流氷の姿や不思議を分かりやすく紹介。流氷クイズや氷上歩行に挑戦など遊びながら学べるコーナーのほか、-20℃の部屋には、サケの一生の氷漬け標本や氷の万華鏡もある。また、竜巻災害など自然災害について体感しながら学ぶことができる。

北海道紋別市元紋別11-6

問い合わせ 0158-23-5400

<http://giza-ryuhyo.com>

士別市立博物館



地域の岩石と化石を中心に、地質図や薄片も展示。士別には幌加内オフィオライトをはじめとした学術的に貴重な地質が分布しており、それらの試料を分かりやすく紹介する。展示している岩石や化石には直接触ることができ、化石クリーニングの体験コーナーもある。

北海道士別市西士別町2554

問い合わせ 0165-22-3320

<http://www.city.shibetsu.lg.jp/www/contents/1128495449218/>

石炭の歴史村夕張市石炭博物館

北海道夕張市高松7-1

問い合わせ 01235-2-3417

<http://www.city.yubari.lg.jp/contents/sightseeing/facility/>

幕別町忠類ナウマン象記念館

忠類で発見されたナウマン象化石の歴史を、全身骨格模型をはじめ、パネルや映像、標本などで紹介。ナウマン象化石が発見された現地には、記念碑のほか発掘の際の産状を模型にしたパネルなどがある。

北海道中川郡幕別町忠類白銀町383-1

問い合わせ 01558-8-2826

<http://www.town.makubetsu.lg.jp/makubetsucho/shougaigakushuka/naumanzoukinenkan.jsp>

北海道開拓記念館



現在の北海道島の成り立ちとその後の地殻変動や気候・海水面の変化、ナウマンゾウが棲息した時代から現代までの生物相の推移などを展示。また、先住民アイヌや近代以降の開拓の進展など、北海道に暮らした人びとの歩みも紹介する。

北海道札幌市厚別区厚別町小野幌53-2

問い合わせ 011-898-0456

<http://www.hmh.pref.hokkaido.jp/>

札幌市博物館活動センター

札幌の自然の基盤である「石狩低地帯」が形成されるまでの地球史を、映像と実物標本で解説。また、札幌の成り立ちを、豊平川の歴史とともに映像や立体地図で紹介する。これまでに収集された札幌の昆虫や植物、菌類など実物標本も展示。

北海道札幌市中央区北1条西9 リンケージプラザ5階

問い合わせ 011-200-5002

<http://www.city.sapporo.jp/museum/>

旭川市科学館「サイバル」

地球コーナー内「地震体験」では、地球内部のマントルの動きとプレートのひずみによる地震の基本的なメカニズムや地震波の伝わり方の様子を疑似体験できる。また「火山をつくろう」では、手動ポンプを用い、地球内部のマグマが地表に吹き出し、隆起して火山ができるしくみを学ぶことができる。

北海道旭川市宮前通東(北彩都あさひかわシビックコア地区)

問い合わせ 0166-31-3186

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/hakubutsukagaku/kagakukan/index.html>

旭川市博物館



北海道中央部に位置する上川盆地の成り立ちをグラフィックパネルと解説文で紹介。また解説パネルに合わせて様々な実物岩石を展示。その他、大雪山系の地史を映像で紹介。展示コーナー中央部には、上川盆地の地下の地質構造を詳細にあらわした地質昇降模型が設置されている。

北海道旭川市神楽3条7丁目(大雪クリスタルホール内)

問い合わせ 0166-69-2004

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/hakubutsukagaku/museum/>

洞爺湖ビジターセンター・火山科学館



有珠山の歴史や火山活動について展示。また、洞爺湖周辺の巨大空撮写真をはじめ、洞爺湖の特徴や洞爺湖周辺で観察できる動植物を解説パネルや実物標本、ジオラマなどで紹介。ビジターセンターは無料、火山科学館は有料。

北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142-5

問い合わせ 0142-75-2555

<http://www.toyako-vc.jp/>

むかわ町穂別地球体験館

北海道勇払郡むかわ町穂別79-5

問い合わせ 0145-45-2341

<http://taikenkan.web.fc2.com/index.html>

むかわ町立穂別博物館

北海道勇払郡むかわ町穂別80-6

問い合わせ 0145-45-3141

<http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>

足寄動物化石博物館

足寄で発見された化石の進化や化石が発見される地層について、標本や復元骨格などで紹介。K/T境界層や貝化石などから、十勝の生き立ちを解説。地球の歴史を体感できるフィールドでの化石教室にも取り組んでいる。

北海道足寄郡足寄町郊南1-29-25

問い合わせ 0156-25-9100

<http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp/>

日高山脈博物館

日高町や日高山脈付近で見られる岩石・化石を展示し、日高山脈の成り立ちを紹介。実際に触れたり、顕微鏡を使用して日高山脈の地質を学ぶことができる。また、ジオラマや模型、樹木標本などで人びとの生活を紹介。

北海道沙流郡日高町本町東1-297-12

問い合わせ 01457-6-9033

<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/>

滝川市こども科学館

直径3メートルのプレート・テクトニクスを展示し、アメリカ大陸とアフリカ大陸が離れ大西洋ができる様子や、南半球にあったインド大陸が徐々に北へ移動し、ユーラシア大陸と衝突してヒマラヤ山脈ができる様子などを紹介。地球の誕生の様子を映像で見ることできる。

北海道滝川市新町2-6-1

問い合わせ 0125-22-6690

<http://www.city.takikawa.hokkaido.jp/260kyouiku/05bijyutsu/k-museum.html>

秋田県立博物館



自然展示室での地質の展示は、46億年前の地球の誕生から現代までの秋田の大地の形成を時間軸に沿って紹介。自然に近い状態で見ることができ、実際に標本に触れることもできる。

秋田県秋田市金足嶋崎字後山52

問い合わせ 018-873-4121

<http://homepage3.nifty.com/akitamus/>

鹿角市鉱山歴史館

秋田県鹿角市尾去沢字獅子沢9-11

問い合わせ 0186-22-0123

<http://www.osarizawa.jp/course/museum.php>

秋田大学大学院工学資源学研究科附属鉱業博物館

岩石、鉱物、隕石、化石、金属やセラミックスなどさまざまな標本を展示。触ることができる標本もある。また、県内各地に分布する岩石や化石、後町から産出したデスモチルスの臼歯、鹿半島の目潟マールの噴出物などを展示し県内の地質や資源を紹介。日本列島の地質、鉱山や鉱業関連施設の分布を表した大型立体地図もある。

秋田県秋田市手形字大沢28-2

問い合わせ 018-889-2461

<http://www.mus.akita-u.ac.jp/>

岩手県立博物館

岩手県盛岡市上田字松屋敷34

問い合わせ 019-661-2831

<http://www.pref.iwate.jp/~hp0910/>

久慈琥珀博物館

岩手県久慈市小久慈町19-156-133

問い合わせ 0194-59-3821

<http://www.kuji.co.jp/index.shtml>

地底の森ミュージアム（仙台市富沢遺跡保存館）



富沢遺跡から発掘された2万年前の旧石器時代の遺跡面を現地で保存し公開するとともに、発見された資料などから当時の環境や人間の活動について展示。遺跡を発掘されたままの状態で開催するため、遺跡を大地から切り離さず、床のない特殊な建築土木工法と最先端の科学技術を応用した新しい保存処理方法を採用している。

宮城県仙台市太白区長町南4-3-1

問い合わせ 022-246-9153

<http://www.city.sendai.jp/kyouiku/chiteinomori/>

仙台市科学館

東北地方産の化石、特に7種類のゾウの化石標本などで地質時代の様子を解説。また、東北の鉱物を展示し、プレート・テクトニクスやボーリングコアなどについても紹介している。地震のしくみや地球の内部構造・動きの体験学習も可能。

宮城県仙台市青葉区台原森林公園4-1

問い合わせ 022-276-2201

<http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/>

東北大学総合学術博物館

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

問い合わせ 022-795-6767

<http://www.museum.tohoku.ac.jp/>

唐桑半島ビジターセンター

宮城県気仙沼市唐桑町崎浜4-3

問い合わせ 0226-32-3029

<http://www.karakuwa.com/visitorcenter.htm>

山形県立博物館



ヤマガタダイカイギュウの全身骨格模型や化石産出状況がわかる産状模型などを展示し、山形の成り立ちを紹介。南極海のクロミンククジラの骨格標本や、真室川町で見つかったクジラ化石の展示や、化石や鉱物など実物資料に触れる体験コーナーもある。

山形県山形市霞城町1-8(霞城公園内)

問い合わせ 023-645-1111

<http://www.yamagata-museum.jp/>

福島県立博物館

福島県会津若松市城東町1-25

問い合わせ 0242-28-6000

<http://www.general-museum.fks.ed.jp/>

磐梯山噴火記念館

1888年に起きた磐梯山の大爆発や、磐梯山の地形、地質などをはじめ、県内の火山のほか日本の火山、世界の火山について紹介。また、世界で初めて作られた地震計の模型や、気象庁で使用されていた風向計や風速計など気象観測機器を展示している。

福島県耶麻郡北塩原村松原字剣ヶ峰1093-36

問い合わせ 0241-32-2888

<http://www.bandaimuse.jp/>

いわき市石炭・化石館

福島県いわき市常磐湯本町向田3-1

問い合わせ 0246-42-3155

<http://www.sekitankasekikan.or.jp/>

いわき市アンモナイトセンター

同センターは、8900万年前のアンモナイトなどの化石が発見された地層をそのまま建物で覆った施設。約700㎡に及ぶ露頭観察や、情報検索システムなどにより、いわきの海にすんでいたアンモナイトを始めとする太古の生物の化石を、掘り出されたままの状態を観察することができる。

福島県いわき市大久町大久字鶴房147-2

問い合わせ 0246-82-4561

<http://ammonite-center.jp>

アクアマリンふくしま

福島県沖の黒潮と親潮が出会う潮目の海をテーマにした水族館。海洋文化展示コーナーでは、黒潮と親潮の特徴や潮目について、立体海流儀映像などで解説。また、あぶくま東縁の化石の展示や常磐炭田で採れた石炭、いわき市内の地層のはぎ取り標本などを展示し、この地方の地層や化石の特徴を紹介する。

福島県いわき市小名浜字辰巳町50

問い合わせ 0246-73-2525

<http://www.marine.fks.ed.jp>

[関東地方]

栃木県立日光自然博物館

栃木県日光市中宮祠2480-1

問い合わせ 0288-55-0880

<http://www.nikko-nsm.co.jp/>

木の葉化石園

化石園の入口には、古代の塩原湖に堆積した地層がある。この地層から産出した動植物の化石のほか、世界各地で産出した化石や鉱物を展示。木の葉石の原石を割って、化石探しを楽しむ体験コーナーもある。

栃木県那須塩原市中塩原472

問い合わせ 0287-32-2052

<http://www.konohaisi.jp/>

那須野が原博物館

那須野が原の地形や成り立ち、地下水の流れ、明治期の開拓の歴史と人々の生活について、パネルやジオラマなどで紹介。主に那須野が原とその周辺で見つかったチョウ類やトンボ類などの標本をはじめ、塩原地区から産出する更新世の植物化石や中新世の貝化石も収蔵。

栃木県那須塩原市三島5-1

問い合わせ 0287-36-0949

<http://www2.city.nasushiobara.lg.jp/hakubutsukan/>

わくわくグランディ科学ランド

栃木県宇都宮市西川田町567

問い合わせ 028-659-5555

<http://www.tsm.utsunomiya.tochigi.jp/>

群馬県立自然史博物館

地球の生い立ちについて、自然と生命の歩みとともにジオラマや模型で解説。また、群馬の自然を標高別や地域に分け、さまざまなジオラマや映像で特徴的な動植物を紹介する。

群馬県富岡市上黒岩1674-1

問い合わせ 0274-60-1200

<http://www.gmnh.pref.gunma.jp>

みどり市大間々博物館（コノドント館）

脊椎動物の進化の鍵を握る化石「コノドント」について、顕微鏡や拡大模型で紹介。また、大間々地域の山や丘陵、平地、川などの地形や大間々扇状地の成り立ちを、立体模型やパネルで解説する。「小平鍾乳洞」で見られる鍾乳石や洞窟の全体図なども紹介。

群馬県みどり市大間々町大間々1030

問い合わせ 0277-73-4123

<http://www.city.midori.gunma.jp/conodont/>

鬼押し浅間園 浅間火山博物館

群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢

問い合わせ 0279-86-3000

<http://www.asamaen.tsumagoi.gunma.jp/>

岩宿博物館

群馬県みどり市笠懸町阿左美1790-1

問い合わせ 0277-76-1701

<http://www.city.midori.gunma.jp/iwajuku/>

神流町恐竜センター

群馬県多野郡神流町大字神ヶ原51-2

問い合わせ 0274-58-2829

<http://www.dino-nakasato.org/>

ミュージアムパーク 茨城県自然博物館

茨城県坂東市大崎700

問い合わせ 0297-38-2000

<http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

つくばエキスポセンター

東日本大震災から1年が経過したことを機に、5/27(日)まで特別展「地震展～東日本大震災から1年～」を開催。地震の仕組みや揺れの伝わり方、地震計、津波センサーなどの紹介、また、防災についても展示。実験や体験のコーナーもある。

茨城県つくば市吾妻2-9

問い合わせ 029-858-1100

http://www.expocenter.or.jp/?post_type=event&p=6540

独立行政法人産業技術総合研究所地質標本館



地学全般と地球の歴史・メカニズム、人間との関わりについて分かりやすく展示。日本列島周辺の震源分布や日本列島地質立体模型などから、地質現象や鉱物資源と私たちの生活の関わりについて紹介する。太平洋のプレートの沈み込み部の海溝や海底熱水鉱床の発見された地点を示した海底地形模型もある。

茨城県つくば市東1-1-1

問い合わせ 029-861-3750

<http://www.gsj.jp/Muse/>

埼玉県立川の博物館

埼玉県大里郡寄居町小園39

問い合わせ 048-581-7333

<http://www.river-museum.jp/>

埼玉県立自然の博物館



埼玉県で見られる岩石・鉱物・化石・地層などを年代順に展示し、3億年におよぶ埼玉の大地の生いたちを紹介する。秩父鉱山産の鉱物や、新生代の脊椎動物化石などがみどころ。(現在改修工事のため休館中。10/6リフレッシュオープン)

埼玉県秩父郡長瀬町長瀬1417-1 |

問い合わせ 0494-66-0407

<http://www.shizen.spec.ed.jp/>

国立科学博物館

東京都台東区上野公園7-20

問い合わせ 03-5777-8600(ハローダイヤル)

<http://www.kahaku.go.jp>

日本科学未来館

高感度地震観測網Hi-netで日本列島の揺れを3次的に紹介。隕石衝突の痕跡が刻まれた地層の実物(KT境界層)や地球深部探査船「ちきゅう」が挑む研究を紹介。有人潜水調査船「しんかい16500」、直径6mのGeo-Cosmosによる3.11津波のシミュレーション、日本の月・惑星探査計画、LE-7Aエンジン、国際宇宙ステーションなども紹介。

東京都江東区青海2-3-6

問い合わせ03-3570-9151

<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

伊豆大島火山博物館

東京都大島町元町字神田屋敷617

問い合わせ 04992-2-4103

<http://www.izu-oshima.or.jp/work/look/kazan.html>

千葉県立中央博物館

房総半島の大地の成り立ちを、各地の地質や地形、土壌などとともに紹介。ナウマンゾウの骨格標本などさまざまな化石、岩石の実物標本を展示。房総半島周辺の地震、潮汐・海流、気候・気象などを紹介するコーナーもある。また、野外に設けられた生態園には岩石観察地もあり、さまざまな岩石に触れることができる。

千葉県千葉市中央区青葉町955-2(青葉の森公園内)

問い合わせ 043-265-3111

<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

千葉県立中央博物館分館 海の博物館



房総半島が暖かい黒潮と冷たい親潮の影響を受けていることや、半島をとりまく海底の様子を地形模型と映像で紹介。また、「勝浦のカジメ海中林」「館山の海底」「東京海底谷」などをジオラマや映像で紹介する。

千葉県勝浦市吉尾123

問い合わせ 0470-76-1133

<http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

平塚市博物館

「相模川流域の自然と文化」をテーマとした博物館で、丹沢山地や小仏山地、大磯丘陵や相模平野をフィールドとして、地域の大地の成り立ち、地形や岩石、地震や地盤について地形模型、実物、写真などで紹介している。浅海に堆積した砂礫層や活断層のはぎ取り標本も見られる。

神奈川県平塚市浅間町12-41

問い合わせ 0463-33-5111

<http://www.hirahaku.jp>

神奈川県立生命の星・地球博物館



「生命の星・地球」の誕生から現在まで、46億年にわたる地球と生命の歴史を、時間の流れを追って、大型実物標本を中心にダイナミックに展示。プレートテクトニクスやプルームテクトニクスなどの紹介や、プレート境界域に形成された神奈川の大地の生い立ちについても展示している。

神奈川県小田原市入生田499

問い合わせ 0465-21-1515

<http://nh.kanagawa-museum.jp/>

相模原市立博物館

神奈川県相模原市中央区高根3-1-15

問い合わせ 042-750-8030

<http://www.remus.dti.ne.jp/~sagami/>

[中部・北陸地方]

山梨県立富士ビジターセンター

富士山と富士五湖の生い立ち、地勢的特徴、動植物の分布、自然環境などを紹介。富士山と人とのさまざまなかわりから生まれた伝説や文化、文学、エピソードについても展示。

山梨県南都留郡富士河口湖町船津字剣丸尾6663-1

問い合わせ 0555-72-0259

<http://www.yamanashi-kankou.jp/visitor>

なるさわ富士山博物館 鉾石ミュージアム

富士山の景観や富士の生い立ち、麓の自然、山頂の様子を映像で紹介。富士山内部のマグマや地下水などの様子が分かる巨大模型や、溶岩、また、富士山の気象情報についても展示。隣接する自然探索路では、溶岩樹型やスパイラルク、溶岩洞穴など富士山の噴火による造形物を実際に観察することができる。

山梨県南都留郡鳴沢村字ジラゴンノ8532-64

問い合わせ 0555-20-5600

<http://www.fujigoko.co.jp/narusawa/narusawaf.html>

信州新町化石博物館

長野県長野市信州新町上条

問い合わせ 026-262-3500

http://www.ngn.janis.or.jp/~shinmachi-museum/fossil_mus/fos-mus.html

ミュージアム鉦研 地球の宝石箱

地球儀や映像装置、鉄隕石により、地球の誕生からプレートテクトニクス、地震の発生や糸魚川静岡構造線・中央構造線の関係を紹介。世界各地の金銀鉦や銅、鉛、亜鉛、鉄鉦石の展示やジオラマによるヒマラヤ周辺の地形や地質についての展示もある。

長野県塩尻市北小野4668 いこいの森公園内

問い合わせ 0263-51-8111

<http://www.koken-boring.co.jp/jwlbox/>

松本市四賀化石館

松本市北部の四賀地区は、別所層や青木層など新生代第三紀の化石を多く含む地層が広く分布し、長野県内でも有数の化石産出地の一つである。迫力のあるシガマッコウクジラの化石、やミンククジラの骨格標本をはじめ、世界各地の化石や動物標本を展示。

長野県松本市七嵐85-1

問い合わせ 0263-64-3900

<http://www.matsu-haku.com/maruhaku/guide/shigakaseki/>

野尻湖ナウマンゾウ博物館

1962年から続けられている「野尻湖発掘」の成果を中心に、現在に至るまでの野尻湖周辺の自然環境について紹介。発掘された化石をもとにした実物大のナウマンゾウとオオツノジカの復元像や、骨器や石器を展示。化石に触れることができるコーナーもある。

長野県上水内郡信濃町野尻287-5

問い合わせ 026-258-2090

<http://www.avis.ne.jp/~nojiriko/>

戸隠地質化石博物館

長野県長野市戸隠栃原3400

問い合わせ 026-252-2228

<http://www.avis.ne.jp/~kaseki/>

阿南町化石館

長野県下伊那郡阿南町富草3905

問い合わせ 0260-22-2273

<http://www.town.anan.nagano.jp/syukai/koukyousisetu/kasekikan.html>

浅間縄文ミュージアム

長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901-1

問い合わせ 0267-32-8922

<http://w2.avis.ne.jp/~jomon/>

大鹿村中央構造線博物館

長野県下伊那郡大鹿村大河原988

問い合わせ 0265-39-2205

<http://www.osk.janis.or.jp/~mtl-muse/>

新潟県立自然科学館

新潟県に分布する岩石・鉱石・化石などを展示し、新潟県の地層の成り立ちを紹介。ナウマンゾウの骨格標本の展示や、動く恐竜のジオラマ劇場、本物の隕石や化石に触ることができるコーナーもあり、地球のおいたちと生物の進化を学べる。また、新潟県のブナ林に生息する動植物を実物大のジオラマで再現している。

新潟県新潟市中央区女池南3-1-1

問い合わせ 025-283-3331

<http://www.sciencemuseum.jp/niigata/>

フォッサマグナミュージアム



地球誕生から生物の出現までを、隕石、地球最古の岩石、縞状鉄鉱、ストロマライトなどをおして紹介する。また、ひすいをはじめ、さまざまな鉱物や岩石、化石を展示し、鉱物の結晶の形・色・輝きの美しさ、神秘さ、化石の不思議さやおもしろさを体感できる。

新潟県糸魚川市一ノ宮1313

問い合わせ 025-553-1880

<http://www.city.itoigawa.lg.jp/fmm/>

長岡市立科学博物館



長岡周辺や新潟県内で発見された化石などを展示。また、平成16年新潟県中越地震による地盤災害と被災地の地質について紹介。地層の観察や化石の採取・標本づくり、川原の石の観察などの行事も実施している。

新潟県長岡市柳原町2-1 柳原分庁舎内

問い合わせ 0258-32-0546

<http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/>

出雲崎石油記念館

新潟県三島郡出雲崎町大字尼瀬6-57

問い合わせ 0258-78-4000

<http://www.town.izumozaki.niigata.jp/2kanko/3sekiyu.html>

青海自然史博物館



博物館の前には45トンもの巨大なひすいがあり、新鉱物・糸魚川石の脈が多く観察される。岩石庭園には青海地域を中心とした代表的な岩石を展示。0～3000mの地形・地質と植生や、青海の地形と地質、青海を特徴づける鉱物、日本と世界の石灰岩・世界の石灰岩などを紹介する。

新潟県糸魚川市大字青海4657-3

問い合わせ 025-562-2223

<http://www.city.itoigawa.lg.jp/dd.aspx?menuid=4587>

地すべり資料館

新潟県の上越地方が日本有数の地すべり地帯であるわけや、新潟県内で起きたさまざまな自然災害について紹介している。洪水や地すべり、土石流といった自然災害の種類や特徴、新潟県内で発生した大きな災害について展示。地すべりを止めるための施設や装置の模型の展示のほか、体験コーナーもある。

新潟県上越市板倉区猿供養寺402-1

問い合わせ 0255-78-2687

http://www.pref.niigata.lg.jp/jouetsu_sabou/museum.html

立山カルデラ砂防博物館



立山カルデラは、火山活動と浸食作用による独特の自然をもつ大規模崩壊地であり、また、日本でも屈指の砂防事業が続けられている地でもある。立山カルデラでの人と自然のかかわりを、さまざまな展示や映像、現地見学などの体験をとおして紹介する。

富山県中新川郡立山町芦嶺寺字ブナ坂68

問い合わせ 076-481-1160

<http://www.tatecal.or.jp/>

魚津埋没林博物館

魚津の海岸で発見された特別天然記念物“魚津埋没林”をその場で保存・展示している。氷河時代に生きていたナウマンゾウの模型や、縄文時代の動植物のジオラマなどの展示もある。また、写真、文献などの資料や、大画面映像、パソコンによるシミュレーションなどで屋気楼について紹介する。

富山県魚津市釈迦堂814

問い合わせ 0765-22-1049

<http://www.city.uozu.toyama.jp/nekkoInd/>

八尾化石資料館 海韻館

八尾地域は、古生代以前から新生代に至るまでの各時代の地層や化石を見ることができる地域であり、海韻館では何億年も前に生きていた生物と出会うことができる。建物は県内の杉の木(地域材)で建てられている。

富山県富山市八尾町桐谷4815

問い合わせ 076-454-7810

<http://www.city.toyama.toyama.jp/etc/yatsuo/kaiinkan/>

富山市科学博物館

富山県の大地の歴史をはじめ、立山連峰の形成や富山から発見された恐竜化石などを紹介。また標高3000mの立山連峰から水深1000mの深海まで、さまざまな自然現象から分かる科学の法則や原理について学ぶことができる。

富山県富山市西中野町1-8-31

問い合わせ 076-491-2123

<http://www.tsm.toyama.toyama.jp/>

石川県立自然史資料館

石川県の地質を写真やパネル等で解説するとともに、金沢市を貫く富樫・森本断層の剥ぎ取り標本や、県内で採集された化石、岩石、鉱物を展示している。それらの標本を触察できるコーナーもある。また、地学関連の催事や団体用教育プログラム、出前講座を実施している。

石川県金沢市銚子町1441

問い合わせ 076-229-3450

<http://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>

のと海洋ふれあいセンター

「溺れ谷」と呼ばれる九十九湾の独特の地形を立体模型で紹介。また、日本海が生まれた約3千万年前から現在までの歴史を、各時代の代表的な生きものの化石の写真でたどる。海水や暖流など、私たちの生活と大きく関わっている日本海の環境についても展示。

石川県鳳珠郡能登町字越坂3-47

問い合わせ:0768-74-1919

<http://notomarine.jp/>

白山砂防科学館

石川県白山市白峰ツ40番地1

問い合わせ:076-259-2990

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/08kagakukan/kagakukan01.html#z3>

福井県立恐竜博物館



40体の恐竜骨格や標本、大型復元ジオラマを展示。また、陸と海の堆積物や堆積物に埋積された化石、岩石、鉱物、宝石などから地球の歴史を紹介するとともに、県内で産出した化石や標本についても展示。地層の調査方法の解説や化石クリーニングの様子を見学できるコーナーもある。

福井県勝山市村岡町寺尾51-11 かつやま恐竜の森内

問い合わせ: 0779-88-0001

<http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/>

福井市自然史博物館

福井県福井市足羽上町147

問い合わせ 0776-35-2844

<http://www.nature.museum.city.fukui.fukui.jp/>

裾野市立富士山資料館

富士山の成り立ち、歴史、動植物、それにまつわる人びとの生活など富士山に関する資料を展示。また、併設の郷土資料館では、地域文化の移り変わりを紹介。さまざまな講座や自然探索会なども開催している。

静岡県裾野市須山2255-39

問い合わせ 055-998-1325

<http://www.city.susono.shizuoka.jp/public/fujisanshiryokan.php>

東海大学自然史博物館

時代ごとに化石や標本を展示し、人類の発展とともに自然環境の変化を紹介する。大型恐竜の全身骨格や実物化石に触れることもできる。また、化石や岩石、鉱物などを楽しみながら学べる体験コーナーや、小・中学校向けの教育支援プログラムもある。

静岡県静岡市清水区三保2389

問い合わせ 054-334-2385

<http://www.sizen.muse-tokai.jp/>

土肥金山 黄金館

金鉱石などの産品をはじめ、1/8サイズの千石船や江戸時代の様子を再現したジオラマなどを展示し、土肥金山の歴史を紹介。実際の坑道の一部を見ることが出来る。また、ギネスに認定された世界一の重さの巨大金塊の展示もある。

静岡県伊豆市土肥2726

問い合わせ 0558-98-0800

<http://www.toikinzan.com/>

洞窟資料館

静岡県浜松市北区引佐町田畑193

問い合わせ 053-543-0108

<http://www.doukutu.co.jp/1-5.html>

中津川市鉱物博物館

苗木地方の鉱物や「長島鉱物コレクション」をはじめ、さまざまな岩石・鉱物とともに、その性質や生活との関わり、中津川市と周辺地域の地質などについて展示する。鉱物標本や岩石標本の観察や、体験をまじえながら鉱物について学べるコーナーもある。

岐阜県中津川市苗木639-15

問い合わせ 0573-67-2110

<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/museum/>

瑞浪市化石博物館

岐阜県瑞浪市明世町山野内1-13

問い合わせ 0572-68-7710

http://www.city.mizunami.gifu.jp/sightseeing/institution/fossil_museum/

日本最古の石博物館

岐阜県加茂郡七宗町中麻生1160

問い合わせ 0574-48-2600

<http://www.rd.mmtr.or.jp/~nihon315/>

ストーンミュージアム博石館

岐阜県中津川市蛭川5263-7

問い合わせ 0573-45-2110

<http://www.hakusekikan.co.jp/>

豊橋市自然史博物館



地球の歴史や生物の進化について、恐竜の実物全身骨格をはじめ、多くの資料と分かりやすい体験型展示などによって紹介している。また、東三河とその周辺の自然と生きものについて、実物標本やジオラマ、模型などで紹介している。

愛知県豊橋市大岩町字大穴1-238 豊橋総合動植物公園内

問い合わせ 0532-41-4747

<http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi>

豊橋市地下資源館



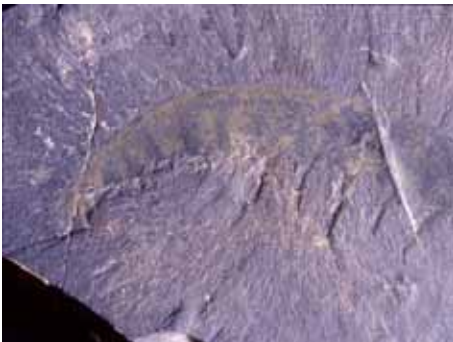
三重県紀州鉾山の坑道について、紀州鉾山で実際に使われていたバッテリー機関車や客車、模型などで解説。また、ボーリングの仕組みや、鉾石の採掘の様子を模型などで紹介。世界各地の鉾物・鉾石の標本も多数展示。

愛知県豊橋市大岩町字火打坂19-16

問い合わせ 0532-41-2833

<http://www.toyohaku.gr.jp/chika/>

蒲郡市生命の海科学館



隕石や化石などの展示をとおして、地球の歴史を紹介。地球と海の始まりや、生命の誕生や進化について、さまざまな標本に触れながら学ぶことができる。地球の内部構造と大陸の変化を映像で見ることのできるアースビジョンや、カンブリア紀の爆発的な進化を物語る実物化石にも出会える。

愛知県蒲郡市港町17-17

問い合わせ 0533-66-1717

<http://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/>

[近畿地方]

滋賀県立琵琶湖博物館

滋賀の大地の成り立ちや、現在の姿になるまでの琵琶湖の変遷を、時間の経過を追って展示。人の暮らしから見た自然とのかかわりについても学べる。ゾウがいた頃の森の再現や、滋賀県の鉾物を展示したギャラリーもある。

滋賀県草津市下物町1091

問い合わせ 077-568-4811

<http://www.lbm.go.jp/>

大津市科学館

琵琶湖の自然と環境をテーマとした展示では、琵琶湖の生い立ちや地層ができる様子を紹介。また、滋賀県の大
地の成り立ちや地質について、岩石や鉱物、化石などで紹介する。映像展示や体験型展示もある。

滋賀県大津市本丸町6-50

問い合わせ 077-522-1907

<http://www.otsu.ed.jp/kagaku/>

みなくち子どもの森自然館

化石から分かった230万年前の甲賀市を再現したジオラマ、実物の化石に触れることもできる化石トンネルのほか、
甲賀市周辺の化石や岩石・鉱物などの展示がある。野外では地層(火山灰層など)も観察できる。

滋賀県甲賀市水口町北内貴10

問い合わせ 0748-63-6712

<http://www.city.koka.lg.jp/kodomonomori/>

多賀町立博物館

滋賀県犬上郡多賀町大字四手976-2 あけぼのパーク多賀内

問い合わせ 0749-48-2077

<http://museum.tagatown.jp/>

京都市青少年科学センター

地震体験の装置、京都付近の活断層の剥離標本を展示。ティラノサウルスをはじめとした恐竜の模型やアジアゾ
ウの骨格標本もある。また、オリジナル番組を生解説するプラネタリウムを設置しているほか、約40種類の岩石や
化石が並んだ屋外園や、沖縄のチョウを観察できる「チョウの家」などがある。

京都府京都市伏見区深草池ノ内町13

問い合わせ 075-642-1601

<http://www.edu.city.kyoto.jp/science/>

京都大学総合博物館

化石から見た進化や、地震について紹介。また、霊長類、温帯林の動植物、昆虫などの標本を展示している。熱帯
雨林を再現した「ランビルの森」のほか、情報を検索できるコーナーもある。

京都府京都市左京区吉田本町

問い合わせ 075-753-3272

<http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>

財団法人 益富地学会館 石ふしぎ博物館

京都府京都市上京区出水通り烏丸西入る

問い合わせ 075-441-3280

<http://www.masutomi.or.jp/>

大阪市立自然史博物館



古生代から新生代の動物・植物の化石をもとに、生命と地球の歴史を紹介している。また、大阪の自然誌展示室では、大阪各地の岩石・地層・化石を地域別に展示。学習コーナーでは、岩石や植物化石の見分け方について標本をもとに学ぶことができる。

大阪府大阪市東住吉区長居公園1-23

問い合わせ 06-6697-6221

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp>

大阪大学総合学術博物館・待兼山修学館

大阪大学豊中キャンパスの理学部建設現場から発掘されたワニ化石(マチカネワニ)の最も完全な実物の復元骨格や、大阪近県を中心とする日本各地で採集された岩石標本を展示。また、古代の生物や地形の変遷から現在棲息する生き物の営み、適塾・懐徳堂を源流とする大阪大学の歴史も含め幅広く紹介する。

大阪府豊中市待兼山町1-20

問い合わせ 06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

和歌山県立自然博物館



和歌山の岩石、鉱物、化石などを展示し、和歌山の大地の成り立ちを紹介する。なかでも有田層や鳥屋城層から発見されたさまざまなアンモナイトや新種の甲殻類、和歌山唯一の恐竜化石など、地元で根ざした展示がみどころ。

和歌山県海南市船尾370-1

問い合わせ 073-483-1777

<http://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp>

兵庫県立人と自然の博物館

「人と自然の共生」がテーマの博物館で、「兵庫の自然誌」「地球・生命と大地」などの常設展示のほか、丹波市で発掘されている恐竜の化石なども随時展示。化石のクリーニング作業を見られる施設もある。また、研究員などによるセミナーも毎日実施しており、土・日・祝日には申込不要のセミナーがある。

兵庫県三田市弥生が丘6

問い合わせ 079-559-2001

<http://hitohaku.jp>

三田市有馬富士自然学習センター

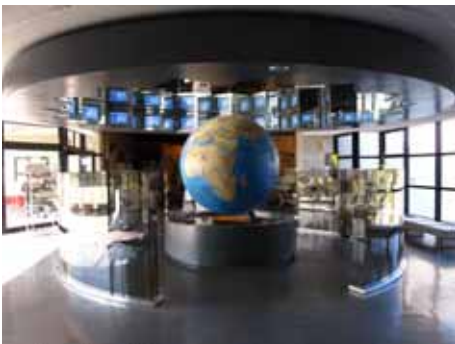
三田市の里山、ため池、武庫川の断面を再現した「自然の断面」や、里山の地下をくぐりぬける「モグラトンネル」、それぞれに生息するゲンジボタルやヘイケボタルの模型などがある。全ての展示品は、自ら見て、触って、試して、考えることのできる「ハンズ・オン」の手法を採用している。

兵庫県三田市福島1091-2(県立有馬富士公園内)

問い合わせ 079-569-7727

<http://www.kippy-f.sakura.ne.jp/toppage.html>

赤穂市立海洋科学館・塩の国



瀬戸内海の生き立ちと、赤穂の自然、地質、地形、気候などについて、実物標本やグラフィックパネル、映像で紹介。空から見た赤穂の町の画面いっぱいの展示や、世界の地勢を立体的に表す地球儀(海底儀)で各国のリアルタイムを伝える展示もある。

兵庫県赤穂市御崎1891-4

問い合わせ 0791-43-4192

<http://www2.memenet.or.jp/~akoharm/marine/>

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

阪神・淡路大震災のすさまじさを映像と音響で伝えるほか、震災直後の街並みをジオラマ模型で再現。また、震災関係資料を提供者の体験談とともに展示している。世界で今起きている自然災害についてや、防災・減災ワークショップもある。

兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

問い合わせ 078-262-5050

<http://www.dri.ne.jp>

おもしろ昆虫化石館

昆虫化石を主に展示。化石の解説をパネルや映像で紹介、また、採集の仕方の紹介パネルや採集道具などを展示。虫眼鏡で化石を観察するコーナーやクイズコーナーもある。

兵庫県美方郡新温泉町千谷850

問い合わせ 0796-93-0888

<http://www.town.shinonsen.hyogo.jp/page/d18c448c446b48022bb5605b6a6d23ca.html>

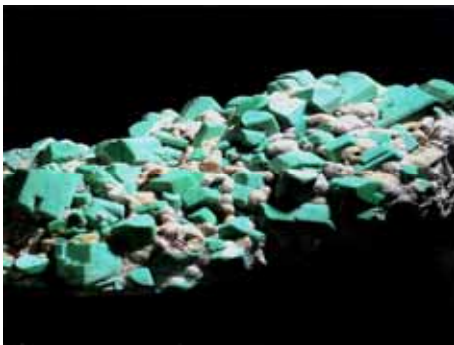
にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」

兵庫県西脇市上比延町334-2

問い合わせ 0795-23-2772

<http://www.city.nishiwaki.hyogo.jp/terra/>

世界の石の花・華 玄武洞ミュージアム



玄武岩と玄武洞に関する資料や、玄武洞の石から発見された磁性の研究が、地球のしくみを教えたことを解説する。また、国の天然記念物玄武洞の成り立ちや歴史のほか、岩石や化石、鉱物など日本有数のコレクションを展示し、地球の神秘を紹介している。

兵庫県豊岡市赤石1362

問い合わせ 0796-23-3821

<http://www3.ocn.ne.jp/~genbudo/>

野島断層保存館



兵庫県南部地震で出現した野島断層をそのまま保存し、地震の凄まじさや脅威、地震に備える大切さを伝える。また、震災当時の再現模型や写真パネル、活断層の地図を展示。地震のしくみや日本・世界の活断層、液状化の実験などの体験型展示もある。

兵庫県淡路市小倉177

問い合わせ 0799-82-3020

<http://www.nojima-danso.co.jp/nojimafaultpreservationmuseum.php>

[中国・四国地方]

鳥取県立博物館

鳥取県鳥取市東町2-124

問い合わせ 0857-26-8042

<http://www.pref.tottori.jp/museum/>

山陰海岸学習館

鳥取県岩美郡岩美町牧谷1794-4

問い合わせ 0857-73-1445

<http://site5.tori-info.co.jp/~museum/gakusyukan/>

倉敷市立自然史博物館



地球と生物の歴史や岡山県の地史、地形や地質、地質と気候との関係、倉敷周辺の平野の成り立ちなどについて、地質や岩石、鉱物、模型、ビデオなどで紹介する。

岡山県倉敷市中央2-6-1

問い合わせ 086-425-6037

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/>

柵原鉱山資料館

岡山県久米郡美咲町吉ヶ原394-2

問い合わせ 0868-62-7155

<http://www.ne.jp/asahi/katatetsu/hozonkai/shiryou.htm>

広島大学総合博物館

広島県東広島市鏡山1-1-1

問い合わせ 082-424-4212

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/>

鳥根県立三瓶自然館サヒメル

三瓶山の火山地形や噴火活動の歴史を、地層はぎ取りなどの標本と模型などで紹介。噴火で埋もれた縄文時代の巨木林「三瓶小豆原埋没林」の実物標本を解説と併せて展示。鳥根県の地史に関する岩石・化石標本も展示。

鳥根県大田市三瓶町多根1121-8

問い合わせ 0854-86-0500

<http://nature-sanbe.jp/sahimel/>

仁摩サンドミュージアム

島根県各地の海岸の砂をマップで紹介したパネルや全国の鳴り砂マップ、世界の砂の標本などを展示し、砂の不思議な魅力を紹介。顕微鏡を使っての石英砂や微小貝の観察や仁摩町周辺の浜の砂を使った砂の標本作りも可能。

島根県大田市仁摩町天河内975

問い合わせ 0854-88-3776

<http://www.sandmuseum.jp/>

モニュメント・ミュージアム 来待ストーン

「来待石」は、宍道町来待地区周辺で産出され、1,400万年前の火山灰と砂が堆積した凝灰質砂岩で、古くから石段、敷石、灯ろうなどに利用される良質の石材である。その来待石の歴史や文化、化石などを紹介。また、来待石彫刻体験や来待釉薬使用の陶芸体験、採石場跡地の見学もできる。

島根県松江市宍道町東来待1574-1

問い合わせ 0852-66-9050

<http://www.kimachistone.com/>

財団法人 奥出雲多根自然博物館

恐竜をはじめとしたさまざまな化石や各時代の精密なイラストから、生命の進化と地球の歴史を体感できる。また、島根県内のさまざまな時代の化石や鉱物・岩石なども展示されており、各時代の様子を表したイラストと併せて島根県の地質やその生い立ちを学ぶことができる。

島根県仁多郡奥出雲町佐白236-1

問い合わせ 0854-54-0003

<http://www.tanemuseum.jp/>

美祢市立秋吉台科学博物館

秋吉台と周辺地域の地質学・生物学・地理学・考古学の資料について展示。標本やレプリカ、模型、ジオラマ、写真パネル、解説パネルなどがある。同館の前庭には、秋吉台地域から発掘された石棺と敷石の考古遺物を展示。

山口県美祢市秋芳町秋吉1237-938

問い合わせ 0837-62-0640

<http://www.ymg.urban.ne.jp/home/akihaku/>

美祢市歴史民俗資料館

山口県内から産出するさまざまな動植物化石を紹介する。また、かつて日本最大の無煙炭産出を誇った大嶺炭田の展示もあり、炭田と化石の地質的關係が垣間見える。そのほか、埋蔵文化財・売薬・農機具などの展示もある。

山口県美祢市大嶺町東分279-1

問い合わせ 0837-53-0189

http://www.c-able.ne.jp/~naganobo/mmhf/mmhf_index.html

美祢市化石採集場

約2億3000万年前(中生代三畳紀)の地層から、自分の手で化石を採集することができる体験型地学学習施設。植物化石のほか、日本最古の昆虫化石も稀に産出する。要利用手続。

問い合わせ 0837-53-0189(美祢市歴史民俗資料館)

<http://www.c-able.ne.jp/~naganobo/mfcf/index01.html>

美祿市化石館

美祿市産化石を中心に、せきつい動物、アンモナイト、昆虫化石等について紹介する。また、さまざまな岩石・鉱物と地層との関係を学ぶことができる。原石から化石を取り出す体験コーナーもある(開催日指定、要予約)。

山口県美祿市大嶺町東分315-12

問い合わせ 0837-52-5474

http://www.c-able.ne.jp/~naganobo/mfm/mfm_index.html

香川県立五色台少年自然センター 自然科学館

香川県坂出市王越町木沢1901-2

問い合わせ 0877-42-0034

<http://www.pref.kagawa.jp/sizeka/>

徳島県立博物館

徳島周辺の岩石や化石をとおして、四国や日本列島の成り立ちについて紹介している。那賀川沿いに分布する中・古生代の岩石、勝浦盆地や阿讃山地の白亜紀層、鳴門海峡で発見されたナウマンゾウ化石などについて解説。学習の支援や講師の派遣(出前授業)なども実施している。

徳島県徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

問い合わせ 088-668-3636

<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp>

カルスト学習館

日本3大カルストのひとつである「四国カルスト」の形成のしくみをはじめ、天狗高原を中心とした四国カルストの地形、カルスト台地が育む草花や小動物などについて音や映像、パネルで紹介する。

高知県高岡郡津野町芳生野乙4921-22

問い合わせ 0889-62-3371

http://www.town.kochi-tsuno.lg.jp/kanko_manabu.html#kanko_manabu04

龍河洞博物館

龍河洞の生成や洞内に生息する動物たちの紹介、弥生人穴居生活の遺産や遺物などを展示している。龍河洞も含め、野外博物館もあわせて運営しており、一般観光コースのほかに冒険コースや暗やみ体験コースなどもある。

高知県香美市土佐山田町逆川1424-口

問い合わせ 0887-53-2144

<http://www.ryugadou.or.jp/>

佐川町立佐川地質館

高知県の地質をはじめ、ナウマン博士の紹介や、世界の珍しい化石を紹介する。動く恐竜ティラノサウルスや、オウムガイ・カブトガニなどの生きた化石などの展示もある。

高知県高岡郡佐川町甲360

問い合わせ 0889-22-5500

<http://www.town.sakawa.kochi.jp/chishitsukan/>

横倉山自然の森博物館

高知県高岡郡越知町越知丙737-12

問い合わせ 0889-26-1060

<http://www3.ocn.ne.jp/~kanko12/hakubutukan.htm>

愛媛県総合科学博物館

愛媛県新居浜市大生院2133 - 2

問い合わせ 0897-40-4100

<http://www.i-kahaku.jp/>

面河山岳博物館

石鎚山とその周辺の三波川変成岩類、標高1500mの土小屋から見つかる植物化石、面河溪の花崗岩、天狗岳を形づくる凝灰岩などについて、岩石・化石標本を展示し、石鎚山の生い立ちを紹介する。石鎚山周辺の晶洞鉱物、水晶の展示や、石鎚山のジオラマもある。

愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650-1

問い合わせ 0892-58-2130

http://www.kumakogen.jp/modules/omogo_sangaku/

マイントピア別子

愛媛県新居浜市立川町707-3

問い合わせ 0897-43-1801

<http://www.besshi.com/>

西予市立城川地質館

愛媛県西予市城川町2080

問い合わせ 0894-83-1100

<http://www1.tecnet.or.jp/shirokawa/shiroindex.html>

[九州地方・沖縄]

福岡県青少年科学館

福岡県久留米市東櫛原町1713

問い合わせ 0942-37-5566

<http://www.science.pref.fukuoka.jp/>

北九州市立いのちのたび（自然史・歴史）博物館

地球の形成過程や地質について化石などの標本で紹介する。恐竜、マンモス、ナウマンゾウなどの骨格標本やプロントテリウムの実物化石を展示。また、中生代白亜紀の北九州を再現した360度体感型のジオラマや、北九州とその周辺地域の地質模型、鍾乳洞の地学現象についての展示もある。

福岡県北九州市八幡東区東田2-4-1

問い合わせ 093-681-1011

<http://www.kmnh.jp/>

平尾台自然観察センター

日本の地質100選にも選ばれた平尾台の地形や生態をジオラマで表現。動植物や気象、天文をレプリカやグラフィックスで紹介する。また、地形のしくみや鍾乳洞の成り立ち、洞窟についても分かりやすく解説。体験型の展示やハイビジョンシアターもある。

福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40

問い合わせ 093-453-3737

<http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

佐賀県立博物館

佐賀県の歴史と文化をテーマに、自然史、考古、歴史など各分野の資料を展示し、原始・古代から近代までの通史を中心に紹介。展示は、実物資料を中心に模型やジオラマ、複製など。写真やイラスト、図などを用いた解説パネル、触って学べる体験コーナーもある。

佐賀県佐賀市城内1-15-23

問い合わせ 0952-24-3947

<http://www.pref.saga.lg.jp/web/kankou/kb-bunka/kb-hakubutu/museum.html>

地底博物館 鯛生金山

「鯛生金山」の歴史を、実際に掘られた坑道を探索しながら見ることができる。800mのコースは、当時使われた機械や人形などを使って採掘の歴史を再現しており、500m以上の第一縦坑を見ることもできる。

大分県日田市中津江村合瀬3750

問い合わせ 0973-56-5316

<http://taiokinzan.jp/kinzan.html>

雲仙岳災害記念館



大迫力のドーム型スクリーンで火砕流・土石流を疑似体験できる「平成大噴火シアター」をはじめ、江戸時代の噴火、火山や人の共生など、体験しながら自然の脅威や災害の教訓を学ぶことができる。噴火の記録映像や資料、観察場所、ジオパークなどを紹介するコーナーもある。

長崎県島原市平成町1-1

問い合わせ 0957-65-5555

<http://www.udmh.or.jp/>

雲仙お山の情報館

長崎県雲仙市小浜町雲仙320

問い合わせ 0957-73-3636

<http://www.dango.ne.jp/unzenvc/>

平成新山ネイチャーセンター

雲仙火山の歴史から平成新山の誕生、平成新山を観測するシステム、火山と共生する動植物を紹介。岩石や地層の標本、観察カメラ、地震観測システムなどがある。また、屋外では自然再生や火砕流堆積物の様子が観察できる。

長崎県島原市南千本木町垂木台地甲2683

問い合わせ 0957-63-6752

<http://www12.ocn.ne.jp/~hnc>

御船町恐竜博物館

熊本県上益城郡御船町大字御船995-3

問い合わせ 096-282-4051

<http://www.mifunemuseum.jp/>

天草市立御所浦白亜紀資料館



恐竜の骨格や復元模型、足あと化石などをはじめ、シーラカンスやアンモナイト、貨幣石などさまざまな化石を展示。また、野外で見かける化石や野外見学地を紹介しているほか、実際に化石採集の体験もできる。

熊本県天草市御所浦町御所浦4310-5(御所浦島開発総合センター内)

問い合わせ 0969-67-2325

<http://www5.ocn.ne.jp/~g-museum/>

阿蘇火山博物館



阿蘇の始まりから現在までの様子を紹介。世界最大級のカルデラの生い立ちや、その大きさ、歴史を知ることができる。また、阿蘇だけでなく日本の火山や世界の火山について展示し、人と火山とのかかわりを学ぶことができる。

熊本県阿蘇市赤水1930-1

問い合わせ 0967-34-2111

<http://www.asomuse.jp>

宮崎県総合博物館



青島の鬼の洗濯岩や五ヶ瀬の古生代サンゴ化石など豊富な地層、化石、岩石、鉱物などの資料で宮崎の大地の成り立ちを解説。また、宮崎の地質を分かりやすく解説する「地球シアター」では、大人向けと子供向けの番組を上映。生命進化のコーナーでは恐竜全身骨格など化石標本も充実している。

宮崎県宮崎市神宮2-4-4

問い合わせ 0985-24-2071

<http://www.miyazaki-archive.jp/museum/>

鹿児島県立博物館



岩石などを展示し、鹿児島の大地と鹿児島湾の成り立ちや、県内にある巨大なカルデラ、桜島火山の歴史などを化石や模型、大型映像で紹介。別館には化石展示室とプラネタリウムがあり、7割近くが本物の恐竜化石2体を間近に見たり、季節の星空について学んだりできる。

鹿児島県鹿児島市城山町1-1

問い合わせ 099-223-6050

<http://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>

鹿児島市立ふるさと考古歴史館

鹿児島市の埋蔵文化財について、出土遺物の展示や発掘調査風景の映像で紹介。実際の発掘調査現場から剥ぎ取った地層のトンネルには、遺跡の年代決定の根拠となるAT層やアカホヤ層といった火山灰層も見られ、地層の形成を歩きながら観察することができる。

鹿児島県鹿児島市下福元3763-1

問い合わせ 099-266-0696

<http://www.k-kb.or.jp/koukokan/>

鹿児島市立科学館

「かごしまの自然ゾーン」では、地球のもつ自然エネルギーについて、火山、地震、気流、潮流など鹿児島で見られる自然現象の仕組みとその利用を展示。また、世界中の山脈や海溝などの地形の成り立ちやプレートの運動、マグマの動きについても紹介している。

鹿児島県鹿児島市鴨池2-31-18

問い合わせ 099-250-8511

<http://k-kb.or.jp/kagaku/>

桜島国際火山砂防センター

活火山での土石流などによる災害の恐ろしさと、それを防ぐためのさまざまな対策などについて展示し、土石流のメカニズムや砂防技術を紹介する。映像や体験コーナーもある。

鹿児島県鹿児島市野尻町203-1

問い合わせ 099-221-2030

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/sivsc/home/>

時遊館C O C C O はしむれ

鹿児島県指宿市十二町2290

問い合わせ 0993-23-5100

<http://www.minc.ne.jp/cocco/>

鹿児島大学総合研究博物館

鹿児島県鹿児島市郡元1-21-30

問い合わせ 099-285-8141

<http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/>

沖縄県立博物館・美術館

琉球列島の成り立ちや、独自の進化をとげた生き物について展示。発掘調査によって出土した実物資料で、人々の暮らしや地域的な特徴、時代の変化などを紹介する。ジオラマによる自然の成り立ちの解説や、映像による琉球列島の地史を紹介している。

沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

問い合わせ 098-941-8200

<http://www.museums.pref.okinawa.jp/museum/>

久米島自然文化センター

沖縄県島尻郡久米島町字嘉手苅542

問い合わせ 098-896-7181

<http://www.town.kumejima.okinawa.jp/bunkacenter/>